

答申骨子案

タイトル

青梅市の地域性および特性に即した学校施設のあり方について（答申）
～青梅の子どもたちが心弾ませて学べる持続可能な学校教育のために～

第1章 はじめに

- ・ 答申の目的と背景
- ・ 審議会の設置経緯と審議経過の概要
- ・ 答申の位置づけと活用

第2章 青梅市における学校施設の現状と課題

- ・ 児童・生徒数の推移と将来推計
- ・ 学校施設の老朽化
- ・ 学校規模の現状と課題
- ・ 地区別の現状整理

第3章 学校施設再編の基本方針・前提条件と整備の方向性

3－1 再編の基本方針

- ・ 子どもの教育環境の充実・向上
- ・ 適正規模・適正配置の考え方（望ましい学級数の基準）
- ・ 持続可能性の確保（目標年度 2059 年を見据えた計画）
- ・ 小中一貫教育（施設一体型）の推進
- ・ 分校と通級・特別支援学級の位置付け

3－2 通学環境・通学支援の確保

・ 通学時間の許容範囲

・ 通学路等の安全確保と整備

・ スクールバス・公共交通の活用と支援策

・ 御岳山等、地理的事情を有する地区への個別対応策

3－3 地域コミュニティ・学校運営協議会との連携

- ・ 学校運営協議会との発展的な連携
- ・ 地域住民・保護者への丁寧な説明と合意形成

3－4 再編後の教育を支える施設環境

- ・青梅市の地域特性・特色を活かした教育ができる施設環境
- ・特別な支援を必要とする児童・生徒の学びを支える施設環境
- ・教育活動を支える施設機能
- ・地域開放と安全・安心な施設環境

3－5 財政・スケジュール管理の明確化

- ・財源確保と整備スケジュールの明確化
- ・児童・生徒数推計の継続的モニタリング
- ・進捗管理の仕組みづくり

第4章 再編案

- ・東部1地区の再編案
- ・東部2地区の再編案
- ・南部地区の再編案
- ・中央地区の再編案
- ・西部地区の再編案
- ・北部地区の再編案

第5章 おわりに

- ・審議会としての総括メッセージ
- ・子どもたちの未来のために

付帯意見

① 小規模特別認定校制度等について

- ・特認校制度については導入の経緯、地域の実情および多様な学びを十分に勘案しながら、再編計画の策定の中で教育委員会が適切に判断してもらいたい

② 学校施設の複合化・共用化のあり方について

- ・答申後における施設の複合化・共用化は市長部局を含めて検討してもらいたい
- ・学童保育所については、原則複合化を前提として考えてもらいたい

③ 新たな学校による青梅の魅力向上について

- ・学校施設の再編が単なる統廃合とならず、新たな学校施設が市の魅力を向上させるものとしてもらいたい
- ・人口減少対策や移住・定住促進策等のまちづくりと有機的に連動してもらいたい
- ・再編によって生じる学校転用地について従前より担っていた地域コミュニティ・防災機能等を十分勘案した上で地域と協議し活用を図ってもらいたい